



子どもたちは ケータイやゲーム機を どれくらい使っている？ テレビは？



*参考:総務省「平成29年通信利用動向調査の結果(平成30年6月22日訂正)」

スマートフォン(スマホ)を使う人が、かなり多くなりましたね。2017年総務省の調査では、75%の世帯がスマホを所有しているそうです。*

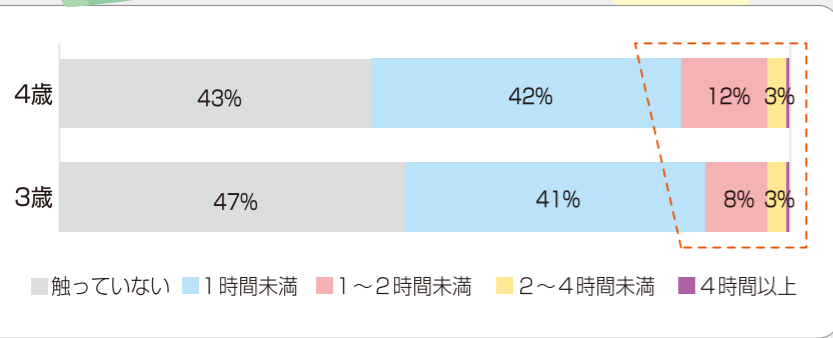
この頃は、子どもたちがスマホを使う姿を目にすることが多くなりました。

エコチル調査に参加していただいている子どもたちは、どのくらい携帯電話や電子ゲーム機などを使ったり、テレビ・DVDを見たりしているのでしょうか。

今回は、5歳半までの質問票の暫定集計結果をお知らせします。

(回答数 1歳5237件、2歳5023件、2歳半4886件、3歳4793件、4歳4402件)

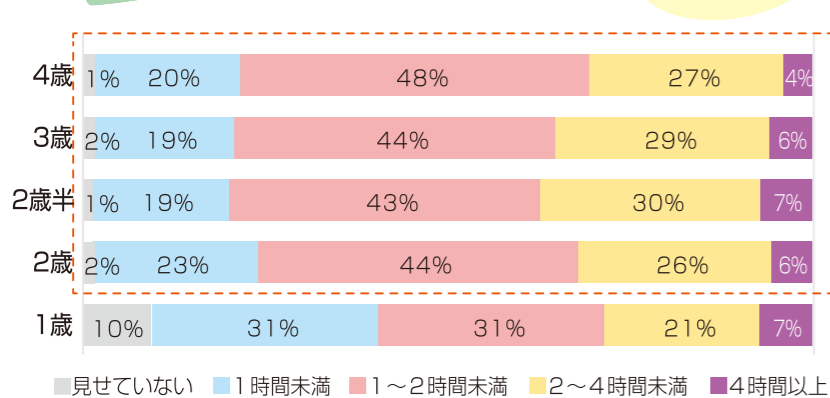
お子さんが携帯電話や電子ゲーム機などを触っている時間



3歳、4歳と、お子さんが大きくなるにつれて、携帯電話や電子ゲーム機などを扱うお子さんが増えています。

使う時間が1時間以上(ピンク色)のお子さんも増え、使う時間が長くなる傾向があります。

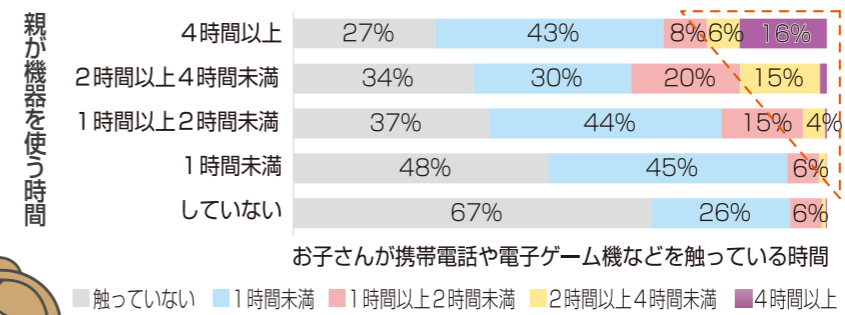
テレビやDVDを見ているお子さんの割合と1日あたりに見る時間



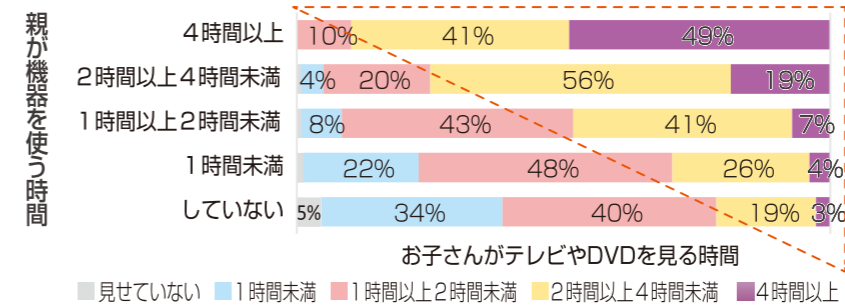
2歳以降は、テレビやDVDを見る時間にそれほど変化はありません。4歳では、2時間以上(黄色)や、4時間以上(紫色)で、見ているお子さんが少し減っています。

ほかにすることが増えてきたためかもしれません。

親がパソコンや携帯電話などを使う時間とお子さんが携帯電話や電子ゲーム機などを触っている時間(3歳時)



親がパソコンや携帯電話などを使う時間とお子さんがテレビやDVDを見る時間(3歳時)



親子と一緒に過ごす時間の中で、親がパソコン、携帯電話や電子ゲーム機などを使う時間と、お子さんが携帯やゲーム機を使う時間や、テレビやDVDを見る時間との関係を調べました。

グラフは3歳時の回答結果です。

親が機器を使う時間が長いほど、携帯電話や電子ゲーム機などを使うお子さんが多くなり、長時間使うお子さんが増える傾向がありました。(上の図)

また、親が機器を使う時間が長いほど、テレビやDVDを長時間見るお子さんが増えていました。(下の図)



機器の使い方は人それぞれ

スマホやタブレットの使い方はさまざまですので、一概によくないとは言えないかもしれません。けれども、小さいうちから使ったり、長時間使うと子どもによくない影響があるのではないかと心配されています。

実際に、最近では青少年のスマホ依存やゲーム依存が増えているという調査結果もあり、機器の使いすぎにより健康状態が悪くなる人も増えています。

昔からあるテレビも、最近増えてきたスマホやタブレットやゲーム機も、子どもにどんな影響があるのかは、研究が進められているところです。

長時間小さい画面を見続けたり、夜寝る前に見たり、お子さんに見せっぱなしにするなど、使い方によってはよくない影響がありそうです。

とても便利なものとしても、使い過ぎたりしていないか、時々見直してみる必要がありそうですね。

